

# 支部社協通信

第23号  
平成24年11月1日発行  
西条市社会福祉協議会  
地域福祉課

## 支部社協紹介

今号では旧小松町西部に位置し、国道11号線に沿って東西に広がる石根支部を紹介します。

当地区は、石鎚山の麓に位置する自然に囲まれた穏やかな地域です。古来より石鎚山の西登山口として知られ、地区名となっている「石根」は石鎚山の麓に位置することを由来に、明治22年に町村制施行に伴って、安井、明穂、大頭、妙口、大郷の5つの村が合併した際、村名として名付けられました。

石鎚山へは地域内にある「お山道」と呼ばれる道が、横峯寺を経由して繋がっており、その「お山道」の入り口であった大頭地域周辺は、古くは松山周辺より石鎚山を訪れる人たちが賑い、宿や商店等も多く存在し、村の中心地として栄えていました。現在では、そういった宿や商店は姿を消しましたが、郵便局や公民館、小学校等は大頭地域周辺に集結しており、村の中心として発展してきた名残をとどめています。

恵まれた自然環境もあって以前は専業農家が多く、米や麦のほか、愛宕柿、温州ミカン等の果樹が、地域内各所にて栽培されていましたが、農業従事者の高齢化や兼業農家の増加等もあり規模が縮小され、放置田畑も見受けられるようになりました。そういった課題の解決に向け、地域によっては営農部会（集落）が作られ、使用されていない土地を借り受けての大豆の耕作等も行われています。

地域の東西にわたって国道11号線が通っていることや、高速道路のいよ小松インターチェンジが出来たこともあり、市内外への交通の便にも恵まれています。ですが、以前は各地域に2、3軒はあった小売店がほとんどなくなってしまい、高齢者や車を運転出来ない方々にとっては不便な面も増えてきており、地域で生活していく上での課題が少しずつ浮き彫りになってきています。

### 石根支部

支部長 佐伯 由貴恵



地域の皆様方には、支部社協の事業運営に対しまして、ご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

当地区は各地域とも自然に恵まれ、また、そこで暮らす方々の人情も厚い、とても素晴らしい地域です。しかし少子高齢化は、他の地区と同様に年々加速しており、独居高齢者や要援護者世帯も増加の傾向を示しております。また、核家族世帯の増加や就業形態の多様化等の急速な社会情勢の変化により、住民同士の関係性の希薄化や孤立への不安が拭えません。

現在石根地区内では、8つの「ふれあい・いきいきサロン」が活動しており、住民が主体となって地域内での新たなつながり、関係づくりを進めています。ですが、子育て支援を中心とするサロンがないことや男性の参加が少ないこと等、いくつかの課題も抱えており、今後は、現在地域との関わりが少ない方への働きかけが重要になってくるものと考えています。

当支部におきましても、住民の方々や各種団体等と連携、情報交換を行いながら、地域の方々が互いに助け合いながら心穏やかに暮らせる石根の里づくりを進めたいと思います。

27支部位置図



- |      |        |        |       |
|------|--------|--------|-------|
| 1 玉津 | 8 橋    | 15 多賀  | 22 丹原 |
| 2 飯岡 | 9 氷見   | 16 壬生川 | 23 徳田 |
| 3 西条 | 10 加茂  | 17 国安  | 24 田野 |
| 4 神拝 | 11 大保木 | 18 吉岡  | 25 中川 |
| 5 大町 | 12 市之川 | 19 三芳  | 26 小松 |
| 6 神戸 | 13 周布  | 20 楠河  | 27 石根 |
| 7 禎瑞 | 14 吉井  | 21 庄内  |       |

※ 紹介済の支部は青色で表記しています。

## 石根地区はこんなところ



### ■基本情報（平成24年9月末現在）

人口 : 2,772人  
世帯数 : 1,229世帯  
自治会数 : 9



施設等 : 石根保育所、石根小学校、石根公民館、西消防署小松出張所、石根郵便局、小松体育館・武道館、小松農村環境改善センター、石根ふれあい公園、道前クリーンセンター 等

### ■名所等

興雲寺、天福寺、妙雲寺、石土神社、古墳群 等

### ■地場産業

農業（水稻、柿、柑橘、大豆 等）

### ■伝統・行事等

秋祭り、運動会、とうとうさん、おはんにゃさん、お大師さん、文化祭 等



## 自慢の支部事業

地域内ではサロンやボランティア、公民館活動等様々な活動が行われ、住民同士の交流が活発に行われていますが、年の離れた世代間での交流は、機会や回数も限られており、地域全体で子ども達を守り育てていくためにも、子ども達と地域住民とが顔を合わす機会を持つことは大変重要であると考えられます。

今回は石根支部の実施している児童福祉事業であり、児童と支部社協との交流を図る「こども料理教室」を紹介します。

- 1 事業名 こども料理教室
- 2 目的 子ども達と地域との親睦、交流を深める
- 3 対象者 石根小学校6年生児童
- 4 事業内容 ハンバーグとホットドッグ作り
- 5 実施場所 小松農村環境改善センター



石根支部では児童福祉事業の一環として、料理を通しての地域と小学生の交流を行う「こども料理教室」を開催しています。石根支部社協独自の事業であるこの「子ども料理教室」ですが、ある生徒との出会いがきっかけとなり計画・実施されることとなりました。

5年程前のある日、スーパーで「すみません、ハンバーグを作りたいのですが、どのお肉を買えば良いのでしょうか。」と、学生から声をかけられました。詳しくお話を聞いてみると、その生徒は中学1年生で、明日に遠足をひかえており、自分でお弁当を作ろうとしていること等がわかり、お肉の種類他にハンバーグの作り方等をお話して別れました。

中学生で遠足のお弁当を自分で作っている生徒がいることを知り、小学生の内に少しでも料理の体験をしてあげれば、様々な面で将来役に立つのではないかと考え、また、そういった体験を学校や家庭の中だけでなく地域の中で一緒に出来ないものかと、学校や支部社協役員らと相談し計画を立てました。出来上がった案を小学校に持ち寄ると学校側も快諾してくださり、今では毎年の恒例行事となって、今年の実施が6年目になります。

当日は石根小学校6年生児童が4班に分かれ、各班に支部社協役員等の大人が2～3名ずつ先生役として入り、一緒に料理を行います。メニューは子ども達の好きな物をということで、毎回ハンバーグとホットドッグ等です。玉ねぎのみじん切り等、少し難しい所も先生役の大人たちが手本を見せた後、生徒たちに交代で体験してもらっており、今まで料理をしたことがなく最初は不安そうにしていた生徒も、友達らと一緒に少しずつ上達していくのを楽しんでいます。

地元地域との接点や交流の機会が多い支部社協においても、児童・生徒らと接する機会は限られており、年に1度の料理教室は社協役員にとっても同じ地域で暮らす児童らとの顔合わせ、交流の貴重な機会となっています。こういった事業の実施や地域行事がきっかけとなり、子どもたちと地域とのつながりが今後ますます増えていくことを願っています。

～当日の活動の様子～



### 生徒からの感想

「ハンバーグとホットドッグを作ってみて、いつもは母さんがご飯を作ってくれるので、あまり作ったことがなかったけれど、また家で作ってみたいと思いました。」

「今回は、僕達に良い経験を、ありがとうございました。僕は料理とかは、あまり作らないから、とても楽しかったです。」等

## 社協からのお知らせ

### ～ふれ愛シネマ追加整備について～

各支部にて、敬老の家事業等にもご利用いただいております、ふれ愛シネマ事業につきまして、新たに10作品を追加いたしました。

申請やお問い合わせは、本所地域福祉課または各支所までお願いいたします。

#### 【追加作品一覧】

- ・羅生門 ・麦秋 ・生きる ・雪国 ・絶唱
- ・野菊の如き君なりき ・キューポラのある街
- ・檜山節考 ・私は貝になりたい ・路傍の石

### ～第9回西条市社会福祉大会について～

日時：平成24年12月2日（日）13：00～

場所：西条市総合文化会館（神拝甲79番地4）

内容：式典

アトラクション ハーモニカコンサート

記念講演 講師：海老名香葉子さん

福祉施設等による作品展示即売会

東日本大震災復興支援販売

時節柄ご多忙とは存じますが、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。